

大人のための情報モラル通信 諸外国のSNS規制の動きについて

大人のための情報モラル通信は、子どもたちの安心・安全なインターネット利用に向けて、学校の先生方と保護者のみなさま、地域のみなさまに「大人としてできること」を考えていただく為の資料です。

近年、諸外国ではSNS規制の動きが見られます。オーストラリアでは2025年から、**16歳未満**の子どもによる主要SNSの利用を原則禁止する法律が施行されます。



EUでも「**15歳未満**のSNS利用禁止」が提案されており、EU全体での規制が導入される可能性があります。具体的には、年齢確認機能の強化等が求められています。

15歳未満は禁止にしようか...

キラキラしたSNSの世界の裏側に...



これらの背景には、子どもたちのメンタルヘルスの悪化・SNS依存・ネットいじめの深刻化があるようです。世界的にSNSの負の側面が問題視されています。

日本では、夏ごろに子ども家庭庁から方向性が出される見通しです。国内では「**13歳以上**」というルールがありますが、自己申告制度であり実効性が乏しい状況です。

★利用時間の増加が様々な問題を引き起こす★

SNSは広告主の利益を最大化するよう綿密に設計されています。子ども達は無料で魅力的なサービスが利用できることを不思議に思いませんが、タダほど高いものはありません。

オススメ動画の紹介・「いいね!」・通知機能等は、全てが利用者を長く画面に留めるための仕掛けです。利用者が画面に留まって広告がたくさん表示されると、広告主が喜びます。



SNS会社は、喜んだ広告主からお金をたくさんもらえます。その源泉はみなさんの利用時間です。過剰な利用時間は楽しさよりも負の側面が多くなり、**社会問題**になってしまいます。

多感な年頃の子供達は、魅力的なSNSに心を奪われがちです。楽しい生活には欠かせないと思われているSNSですが、その一方で**多大な時間**が費やされます。このようなSNSの仕組みを子どもと一緒に考えることが、**自制心や社会性**を育む第一歩になります。